

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	manaiわつき 児童発達支援		
○保護者評価実施期間	令和7年 3月 13日		～ 令和7年 3月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11人	(回答者数) 11人
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 17日		～ 令和7年 3月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが充実しています。	<ul style="list-style-type: none"> 子ども一人ひとりに合わせた療育課題を個別に実施し、必ず褒めながら自己肯定感を高めていく。 制作、運動、音楽遊び、キッズピラティス等は小集団で取り組み、必要に応じて個別に対応しながら自信に繋げる。 外出レクや調理レクでは内容を事前学習し、初めての場所や経験でも安心して楽しめる工夫をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後もこども部会や研修に積極的に参加し、療育内容のさらなる充実に努める。
2	安心して過ごすための環境整備。	<ul style="list-style-type: none"> 部屋数が多いことを生かし、部屋ごとにわかりやすいイラストや写真の視覚支援で過ごし方を明確に示し安心できる配慮をしている。 おもちゃは自由遊びのお部屋で使用し、おもちゃ図書館方式を取り入れ貸し借りの練習をしている。 制作のお部屋では、おりがみ、ぬりえ、粘土、おえかき、アイロンビーズを楽しめるよう手順や見本を掲示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたち一人一人の興味や関心が広がるわかりやすいレイアウトを意識する。 子どもが安心して積極的に行動できる環境づくり。
3	風通し良く働きやすい環境です。	<ul style="list-style-type: none"> 日ごとに送迎表と活動予定表を職員ごとのタイムテーブルで示し、毎朝のミーティングで活動内容や職員の行動を確認し連携しやすい工夫をしている。 代表や総施設長に日々の療育や働き方について相談しやすい仕組みがある。 	<ul style="list-style-type: none"> さらにコミュニケーションを大切にしながら、適材適所を中心にお互いの強みを活かせる役割分担を工夫していきま

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門性の充実	さまざまな特性の子どもたちの困りごとに対して療育を実施していく中で言語聴覚士や作業療法士からアドバイスを頂きたい場面がある。	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて保護者様を通して療育センターや言語聴覚士や作業療法士からアドバイスを頂き対応している。 法人内他事業所所属の専門職員と連携し対応している。
2	職員の研修などスキルアップ	多機能型として児童発達支援と放課後等デイサービス活動を切れ間なく請けける支援していく中で、外部研修会の参加や事例検討を積極的に行い学び合い共有していく機会を多くは持てていない。	職員会議での研修、研修資料の回覧や療育センター発信の研修動画視聴、関連書籍などを通して、常に目の前の一人ひとりの子どもを想定し寄り添いながら研鑽していきたい。
3	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会について	さまざまな特性や年齢の子ども達にご利用いただき、それぞれの課題や困りごとに対してどのように実施、提供していくことが効果的なのか、さらなる検討が必要と思われる。	実施、提供に向けて今後も保護者様にヒアリングしながらご要望にお応えしていきたい。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 manaiいわつき教室 児童発達支援

公表日 令和 7年 3月 25日

利用児童数 11人

回収数 11人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
		環境・体制整備	1	9	1		
	2	5	2	1	2	・送迎の時間帯等は少し人手不足になっていると感じる。・見守る機会が無いので分からない。・利用者が増えたので多く利用する日には足りないのではと感じます。・途中人手が足りていないそうで心配な時がありました。・どの位が適切な人数か分からないです。	ご心配をおかけしております。職員は随時募集しております。4月から増えます。
	3	10				・バリアフリーにはなっていないがそれぞれ部屋分けされていて良いと思います。・どの部屋で何をやるのか決まっているので分かりやすいと思う。階段に手すりがあったと思います。	家庭的な過ごし方を取り入れているためあえてバリアフリーにはしていません。階段の上り下りについて視覚支援を工夫し安全に過ごす配慮をしています。
	4	9			1	・いつもキレイで清潔で何をやる部屋なのか目的に合った部屋作りが出来ている。・見学する機会が無いので分からない。	これからも子どもたちが安心して活動しやすい環境を工夫して提供していきます。その都度ご希望に合わせてご見学もお受けします。
適切な支援の提供	5	9					
	6	8			1		
	7	11				・とても考えて作ってもらえてると感じています。	今後もさらなる充実に努めていきます。
	8	10		1			
	9	11					
	10	11				・いろんなイベントを企画して下さりとても楽しそう。・利用予定表を見てとても工夫されていると思う。	今後もさらなる充実に努めていきます。
保護者への説明等	11	2		4	5	・それぞれ園に通っているのでは必要はないと思う。・事業所としての交流はないが、こども園に通っているため必要性は感じない。	限られた療育時間の中で交流が難しくもありませんが、外出や公園遊び等を通して自然な形で関わる機会があります。
	12	10	1			・入所時に頂きました。	今後も必要に応じて丁寧に説明していきたくと思います。
	13	10	1			・書面のみ	今後もご理解いただけるよう努めていきます。
	14	5	2	2	2	・気軽に話す機会、時間が無い。・個別に相談には乗ってもらえるがベアトレのような会は思い当たらない。・研修会などがあるわけではないが、個別でフォローしていただいている。	ご要望に応じて送迎時やお電話、個別でご相談いただき対応しています。
	15	10	1			・連絡帳、あるいは送迎の際に体調や機嫌等を伝え合っています。・気軽に話す機会、時間が無い。・お迎え時口頭でLINEで欠席連絡の時など伝えていただいています。面談でも課題など話出来たと思います。	今後も工夫しながらさらなる充実に努めていきます。
	16	9	1		1	・面談はもちろんの事、面談ではない時も相談や助言などを頂けてます。・とても良くして下さって助言して頂き感謝しています。	今後も工夫しながらさらなる充実に努めていきます。
	17	9				・兄弟の学校行事等いつでもより長い時間のお預かりをお願いすると承諾して頂けてとても助かります。	今後もさらなる充実に努めていきます。
	18	2		4	5	・保護者も参加できるイベントがあると楽しそうです。・保護者同士の関りは事業所を通しては特に無いと思います。あったらありがたいかなとは思いますが。・無いと把握しています。	ご要望いただき検討していますが実現に至らず、今後も検討していきます。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	1			・面談の際に困り事に対してこういう事をやってみようと思うとすぐに対応してくれる。	今後もご相談ご意見を大切に、工夫しながらさらなる充実に努めています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10			1	・気軽に話す機会、時間が無い。・身振りや絵・写真等分かりやすく説明されていると思います。	今後もご意見を大切に研鑽しながらさらなる充実に努めています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	1		2	・定期的な通信もありますし、写真も毎週たくさん撮ってLINEで送ってくださいます。・しばらくHP（HUGなど）確認しておらず分かりません…。	今後もわかりやすいよう工夫し、開かれた教室であるよう努めています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	2			・入所時に説明があり、安心してます。	今後も気を引き締めて取り扱いに十分留意していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7			4	・説明があったか覚えておらず、訓練があるのか分かりません…。	今後も研鑽しながらさらなる充実に努めています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10			1	・定期的避難訓練が行われているようです。・毎月避難訓練をされていると思います。	今後も工夫しながらさらなる充実に努めています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9				・小さな怪我でも教えて下さいます。	今後も迅速適切な対応ができるよう職員同士の連携充実に日々努めています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	9				・第二の家の様に安心してます。・安心して通っています。	これからも安心して過ごせるよう職員一同努めています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11				・とても楽しみにしています。幼稚園より好きのようです。・とても楽しみにしています。	これからも楽しさを大切に活動できるよう職員一同努めています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11				・とても満足です。いつもありがとうございます。・いつもありがとうございます。	これからも一人一人に合った療育活動ができるよう日々研鑽していきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		manaiわつき教室 児童発達支援		公表日		令和 7年 3月 25日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	1			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	2			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4				
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4				
適切 な 支 援 の 提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4				
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4				
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3				

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	2			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	2			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	1	1		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2			
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	1		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	3		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1			
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	3				
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3				
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		3			
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3				
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3				
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3				
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3				
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	2			
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	1			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4				
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4				
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3				
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3				
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3				
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3				
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4					

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	manaiわつき教室 放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	令和7年 3月 13日		令和7年 3月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9人	(回答者数) 8人
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 17日		令和7年 3月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが充実しています。	・子ども一人ひとりに合わせた療育課題を個別に実施し、必ず褒めながら自己肯定感を高めていく。 ・制作、運動、音楽遊び、キッズピラティス等は小集団で取り組み、必要に応じて個別に対応しながら自信に繋げる。 ・外出レクや調理レクでは内容を事前学習し、初めての場所や経験でも安心して楽しめる工夫をしている。	・今後もこども部会や研修に積極的に参加し、療育内容のさらなる充実に努める。
2	安心して過ごすための環境整備。	・部屋数が多いことを生かし、部屋ごとにわかりやすいイラストや写真の視覚支援で過ごし方を明確に示し安心できる配慮をしている。 ・おもちゃは自由遊びのお部屋で使用し、おもちゃ図書館方式を取り入れ貸し借りの練習をしている。 ・制作のお部屋では、おりがみ、ぬりえ、粘土、おえかき、アイロンビーズを楽しめるよう手順や見本を掲示している。	・子どもたち一人一人の興味や関心が広がるわかりやすいレイアウトを意識する。 ・子どもが安心して積極的に行動できる環境づくり。
3	風通し良く働きやすい環境です。	・日ごとに送迎表と活動予定表を職員ごとのタイムテーブルで示し、毎朝のミーティングで活動内容や職員の行動を確認し連携しやすい工夫をしている。 ・代表や総施設長に日々の療育や働き方について相談しやすい仕組みがある。	・さらにコミュニケーションを大切にしながら、適材適所を中心にお互いの強みを活かせる役割分担を工夫していきま

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門性の充実	さまざまな特性の子どもたちの困りごとに対して療育を実施していく中で言語聴覚士や作業療法士からアドバイスを頂きたい場面がある。	・必要に応じて保護者様を通して療育センターや言語聴覚士や作業療法士からアドバイスを頂き対応している。 ・法人内他事業所所属の専門職員と連携し対応している。
2	職員の研修などスキルアップ	多機能型として児童発達支援と放課後等デイサービス活動を切れ間なく請ける支援していく中で、外部研修会の参加や事例検討を積極的に行い学び合い共有していく機会を多くは持ててない。	職員会議での研修、研修資料の回覧や療育センター発信の研修動画視聴、関連書籍などを通して、常に目の前の一人ひとりの子どもを想定し寄り添いながら研鑽していきたい。
3	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会について	さまざまな特性や年齢の子ども達にご利用いただき、それぞれの課題や困りごとに対してどのように実施、提供していくことが効果的なのか、さらなる検討が必要と思われる。	実施、提供に向けて今後も保護者様にヒアリングしながらご要望にお応えしていきたい。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 manaiいわつき教室 放課後等デイサービス

公表日 令和 7年 3月 25日

利用児童数 9人

回収数 8人

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	1			・体を動かす活動の時、室内の段差や広いスペースがあまり無いように感じ気にはなります。	身体を動かす活動の時には、少人数で行い、室内の段差を走ることがないよう工夫しています。今後もご意見を踏まえ安全に配慮していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	7	1				
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6	2			・視覚による理解がしやすい様にたくさんの絵やカードが貼ってあり子供が安心して過ごせる環境づくりは良いところです。	今後も子ども一人ひとりに寄り添い安心して過ごすための配慮をしています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8				・運動、遊び（おもちゃ）、学習、制作ごとにお部屋が分かれているので集中できて良い。	今後もさらなる充実に努めていきます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8				・たくさんのアドバイスをして下さる・長年の関係性があるので良く子供の事を理解してくれています。	今後も研鑽していきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7		1		・年齢に応じて工夫されています。	今後も子どもたちの興味関心を引き出していかれるよう工夫していきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4		2	2		
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6		1	1		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	8				・日頃のちょっとした変化にも親身になって一緒に考えて下さりありがたいです。	今後も出来る限り共有し理解し合えるよう努めていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8				・子供の姿を同じ目線で見守って下さり支援をして頂いています。	今後もさらなる充実に努めていきます。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3		4	1			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7			1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8				・連絡ノートやLINE、お迎えで十分活動中の様子を知らせていただいて安心できます。	今後もさらなる充実に努めています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7			1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7			1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	8				・毎日楽しんで取り組んでいるようです。・適切な支援が受けられて子供も日々成長できています。	今後も子どもたちの安心できる教室であるよう職員一同努めます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8				・大好きなお友達、新しいお友達もみんな仲良く遊ぶ環境があるので楽しんで通所しています。	今後も子どもたちが楽しく遊び過ごす環境を提供できるよう努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8				・manaさんのおかげでとても成長しています。いつも楽しく、またキチンと指導していただいています。ありがとうございます。・送迎など急な対応にも答えて下さり感謝しています。・集団生活も個別支援も子どもの成長に繋がって安心して通所させられます。	今後も職員一同日々研鑽してさらなる充実に努めていきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		manaiいわつき教室 放課後等デイサービス				公表日	令和 7年 3月 25日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	1			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	2			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	1			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4				
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3				

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	3			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	2		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	1		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	3		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	1		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	1			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		3		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		4		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4				